

防災教育が防災意識・防災動機・災害自己効力感に与える影響—映像視聴型とゲーム参加型教育の比較—

The Effect of Disaster Prevention Education on Awareness, Motivation, and Disaster Self-Efficacy: A Comparison Between Video Viewing and Game Participation Education

224J2006 下村 優佳
Yuuka Shimomura

指導 池田 美樹 准教授
Thesis Supervisor: Miki Ikeda

国際学術研究科国際学術専攻心理学実践研究学位プログラム 臨床心理分野
Master of Arts Program in Clinical Psychology Master's Program in International Studies
International Graduate School of Advanced Studies J. F. Oberlin University

【問題】日本は地震や豪雨などの自然災害が頻発する災害多発国であるが、防災の必要性に対する認識と実際の備え行動との間には乖離がみられる。内閣府（2017）によれば、災害への備えを実践している人は4割未満にとどまっており、防災行動の促進は依然として重要な課題である。特に被災経験の少ない人々にとっては、災害を自分事として捉えることが難しく、防災行動への動機づけが高まりにくいと考えられる。近年、防災教育の重要性が指摘されているものの、防災教育の効果を実証的に検証した研究は多くなく、特に対照群を設けた効果検証や教育の内容・方法による差異検討はほとんど行われていない（元吉，2004）。そこで本研究では、映像視聴型防災教育とゲーム参加型防災教育を比較し、それぞれの教育が防災意識、防災動機、災害自己効力感に与える影響を検討した。

【方法】大学の公開講座として実施した防災研修に参加した18歳以上の成人を対象に調査を行った。参加者は自身の希望に基づき、映像視聴型防災教育またはゲーム参加型防災教育のいずれかを受講した。調査は研修前、研修直後、2週間後の3時点で実施した。測定には、防災意識尺度（島崎・尾関，2017）、防災動機尺度（鹿野・古賀・川島，2021）、災害自己効力感尺度（元吉，2019）を用いた。最終的に17名を分析対象とし、防災意識、防災動機、災害自己効力感を従属変数として、教育方法2（映像視聴・ゲーム参加）×時期3（事前・事後・2週間後）を要因とする混合計画二要因分散分析を行った。

【結果と考察】分析の結果、防災意識および防災動機において時期の主効果が認められ、いずれの教育方法においても事前から事後にかけて得点が有意に向上した（ $p<.01$ ）。防災意識は2週間後においても得点が維持されており、防災の必要性や重要性に対する認識が一定期間持続する可能性が示唆された。これは、映像視聴型・ゲーム参加型のいずれの教育においても、災害の現実性や防災の必要性を具体的に想起させる内容が含まれていたため、災害を自分事として捉える認知的理解が促進されたことによると考えられる。防災動機については事後に最も高い得点を示し、2週間後においても事前調査時より高い得点が維持されていた。このことから、本研究で実施した防災教育は、一時的な意欲喚起にとどまらず、時間の経過後も防災行動への動機づけを一定程度保持する可能性が示唆される。災害時の状況や具体的な行動を考える学習経験が、防災行動に対する態度や行動意図を高めたと考えられる。なお、教育方法による主効果および教育方法×時期の交互作用はいずれの指標においても有意差は認められなかった。このことから、映像視聴型とゲーム参加型という形式の違いよりも、防災について考える機会を持つこと自体が、防災意識や防災動機の向上に寄与した可能性が考えられる。災害自己効力感については有意な変化は認められなかった。災害自己効力感は、災害時に知識や技能を活用し行動できるという自己認知であり、実践的な行動経験を通じて形成されることから（元吉，2019）、講義や演習を中心とした単回の教育介入のみでは十分な向上に至らなかった可能性が考えられる。

以上のことから、本研究から得られた知見は、防災教育の手法の差異よりも、参加者が主体的に災害について考える機会の重要性、および教育を通じて防災意識や防災動機の向上およびその持続性が得られる可能性を示すものであった。これらは、地域住民を対象とした実践的な防災教育プログラムの設計に関する資料を提供するものといえる。

参考文献

- 元吉 忠寛 (2004) . 災害に関する心理学的研究の展望 ―防災行動の規定因を中心として―
名古屋大学大学院教育発達科学研究科紀要 心理発達科学, 51, 9-33.
- 元吉 忠寛 (2019) . 災害自己効力感尺度の開発 関西大学社会安全学研究, 9, 103-117.
- 内閣府 (2017) .平成 28 年版防災白書―防災に対する意識と行動― 内閣府 Retrieved January
31, 2026, from https://www.bousai.go.jp/kaigirep/hakusho/h28/honbun/0b_1s_02_03.html
- 鹿野 翔太・古賀 佳樹・川島 大輔 (2021) .大学生を対象とした防災教育の効果検証 中京大
学 心理学研究科・心理学部紀要, 20(1), 63-69.
- 島崎 敢・尾関 美喜 (2017) . 防災意識尺度の作成 日本心理学会第 81 回大会論文集, 69.